



日本伝統の邦楽に現代の感性を掛け合わせ、ジャンルを超えた新しい音楽空間を創造



上妻宏光 × LEO

三味線

箏

CONCERT

2026
5月23日土

OPEN 15:45 START 16:30

サポートメンバー | Kan(パーカッション) 伊賀拓郎(ピアノ)

熊谷文化創造館さくらめいと「太陽のホール」

尺八
藤原 道山



SPECIAL
GUEST

©平沼平

全席指定(税込)

¥5,000

U25
(25歳以下) ¥1,500

※未就学児入場不可。
※U25、入場口で本人確認書類を提示。

※車いす席をご希望のお客様はさくらめいとチケットセンターへご予約ください。
※やむを得ない事情により一部変更する場合があります。※公演前後にJR龍原駅と会場を結ぶ臨時無料バスを運行します。※駐車台数には限りがあります。できるだけ乗り合わせや公共交通機関でお越しください。なお、満車の場合は近隣有料駐車場をご利用ください。

WEB販売



2/12[木]10時～

電話予約



2/12[木]10時～

窓口販売



2/20[金]10時～
※残席がある場合のみ販売

熊谷市文化振興財団チケットWeb
(会員登録無料)



さくらめいとチケットセンター ☎048-532-9090
(10:00～17:15 火曜休 ※祝日の場合は翌日)

熊谷文化創造館さくらめいとチケットカウンター
(火曜休 ※祝日の場合は翌日)

主催・問合せ | (公財)熊谷市文化振興財団 TEL: 048-532-0002(火曜休) さくらめいと
後援 | 熊谷市・熊谷市教育委員会 協力 | トップシーン

託児
サービス

ことぶきキッズルーム(有料予約制)
TEL 048-532-2916(月～金10:00～16:00)
FAX 048-532-2895(随時)

SAKURAMEITO
++++++
熊谷文化創造館
さくらめいと

PROFILE



三味線奏者 上妻宏光

6歳より津軽三味線を始め、幼少の頃より数々の津軽三味線大会で優勝し、純邦楽界で高い評価を得る。他ジャンルの国内外アーティストとのセッションは各方面から注目を集め、これまでに世界35カ国以上で公演を行う。内閣総理大臣主催の公式首脳晩餐会などでは日本を代表して演奏を披露。近年はカザフスタンでの「2017年アスタナ万博」にてプロデュース公演を行い、中国では単独公演の実施や大型フェスへの出演も果たした。2020年にはソロデビュー20周年を記念し、津軽五大民謡を三味線で綴る古典アルバム「TSUGARU」と矢野顕子とのコラボレーションユニット「やのとあがつま」のデビューアルバム「Asteroid and Butterfly」を同日リリースし、反響を呼んだ。伝統をふまえながら時代に応じた感性を加え、異ジャンルのアーティストとの共演や舞台、映画、ドラマ他、様々なシーンへの楽曲など、その活動は国境を越えて津軽三味線の「伝統と革新」を追求し続けており、開拓の第一人者と言える存在である。



箏奏者 LEO

1998年横浜生まれ。9歳より箏を始め、カーティス・パターソン、沢井一恵の両氏に師事。16歳でくまもと全国邦楽コンクールにて史上最年少・最優秀賞・文部科学大臣賞受賞。一躍脚光を浴び、2017年19歳でメジャーデビュー。同年、東京藝術大学に入学。「情熱大陸」「題名のない音楽会」「徹子の部屋」など多くのメディアに出演。セバスティアン・ヴァイグレ、井上道義、秋山和慶、東京フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団などと共演。藤倉大委嘱新作の箏協奏曲を鈴木優人指揮・読売日本交響楽団との共演で世界初演し、2024年にはスロヴァキア及びウィーンにおいてそれぞれ招聘され、同曲で好演を果たしている。SUMMER SONICに異例の出演を果たし、箏奏者として初めてブルーノート東京でライブを開催したことで話題を集めた。出光音楽賞、神奈川文化賞未来賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞受賞。伝統を受け継ぎながら、箏の新たな魅力を追求する若き実力者として注目と期待が寄せられている。



尺八演奏家 藤原道山

DOZAN FUJIWARA

10歳より尺八を始め、初代山本邦山(人間国宝)に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業、同大学院音楽研究科修了。在学中、皇居内桃華楽堂において御前演奏。令和2年度(第71回)芸術選奨文部科学大臣賞、第5回服部真二音楽賞他受賞。これまでにCD映像作品等多数リリース。伝統音楽の演奏活動及び研究を行うと共に、「KOBUDO-古武道-」や尺八アンサンブル「風雅竹韻」等のユニット活動、様々なジャンルのミュージシャンとの共演を積極的に行う。ONE PIECE×人形浄瑠璃 清和文楽『超獣鹿胎出冬桜』総合演出・

音楽監修、『マクベス』『ハムレット』『山月記・名人伝』(野村萬斎演出)などの舞台音楽、吉永小百合氏の朗読アルバム『第二章 福島への思い』の音楽監修も手がける。現在、(公財)都山流尺八楽会所属・竹林軒大師範。都山流道山会主宰。(公社)日本三曲協会会員。生田流箏曲彌生会音楽顧問。東京藝術大学副学長・音楽学部准教授。美幌観光物産大使(北海道)。

Access

電車

JR高崎線 籠原駅(南口)より1km 徒歩15分

車

- 国道17号「自衛隊入口」交差点より2km
 - 国道140号バイパス「武体西」交差点より2km
- [無料駐車場500台]

臨時無料バス

籠原駅(南口)⇄さくらめいと

- 【行き】①15:30
②15:45
③16:00
④16:15

【帰り】終演後随時



熊谷文化創造館さくらめいと

〒360-0846 埼玉県熊谷市拾六間111-1

